

土木計画学研究委員会 ワークショップ活動報告
(平成 21 年・計画学研究発表会春大会)

WS 名	地域のための景観マネジメント研究ワークショップ
代表者	佐々木 葉 (早稲田大学創造理工学部・教授)
活動期間	平成 20 年 6 月 ～ 平成 22 年 6 月
WS の活動趣旨	景観法制定を契機に、地域の個性があらためて重視され、景観づくりには様々なまちづくり活動との連携が求められはじめた。特に、中山間地集落を含む地方都市では、過疎や少子高齢化の波が押し寄せ、地方分権に耐えうる地域づくりが急務である。また、公共事業に対しては、その地域特性に応じた適切なインフラストラクチャーのデザインやマネジメントが要求されている。そこで、当ワークショップでは、地域のマネジメントに寄与する景観づくりの必要性を認識し、景観分野に特化することなく、多様な専門家の参画を促すことで、地域が生き残っていくための景観づくりについて議論を深め、上述した社会ニーズに適合した新たな景観づくりに対する価値共有化をめざすものである。
組織概要 (分科会構成等)	上述したように、地域の再生に資する景観マネジメントという観点から、多様な専門性を結集させるため、「景観デザイン・風景論」はもとより、「ガバナンス」「エリアマネジメント」「プレースマーケティング」「QOL」「社会心理学」「アセットマネジメント」「リスクマネジメント」等に関する専門家約20名の参加を得ている。
これまでの活動報告	① WS会合; 設立会合【2008年6月7日(土)17:00～18:00】場所: 北海道大学 2008年11月秋大会時合【2008年11月1日(土)18:15～19:15】場所: 和歌山大学 ② 事例研究勉強会 2008年度に以下の4回を開催 1. <u>計画学の手法と課題</u> 【2008年9月24日(水)10:00～15:00】 場所: 土木学会講堂 講師: 羽藤英二(東京大学) 松島格也(京都大学) 2. <u>イタリアの風景計画と土地利用計画</u> 【2008年12月4日(木)16:00～19:00】 場所: 土木学会(A会議室)/講師: 宮脇勝(千葉大) 3. <u>景観づくりとガバナンス</u> 【2009年1月30日(金)14:00～17:00】 場所: 京大会館(京都市)/講師: 出村嘉史(京大)、大西正光(京大) 4. <u>恵那市の景観計画に関する議論</u> 【2009年2月24～25日】 場所: 恵那市役所/討議者: 佐々木葉(早大)、田中尚人(熊大)、出村嘉史(京大)、岡田智秀(日大) ③ シンポジウム; [都市の移動風景を再生する]交通まちづくり研究小委員会と共同 【2009年3月28日(土)13:00～17:30】 場所: 東京大学工学部1号館15番講義室 講師: 佐々木葉(早大)、原田昇(東大)、篠原修(政策大)他
今後の活動計画	【行事予定】(講習会, シンポジウム, ワンデイセミナーなど. ※行事名/開催時期/場所を記載) ①平成21年度計画学春大会(6/12); 地域マネジメント事例視察会(徳島県高開集落) ②平成21年度計画学春大会(6/13); オーガナイズドセッション設置(第7会場) ③ WS会合(6/13); (徳島大キャンパス内) ④第4回勉強会(7/16); 生活景からみた景観計画(土木学会C～D会議室) ⑤シンポジウム(8～9月); 「都市の移動風景を考える(その2)」(場所未定) ⑥第5回勉強会(10月); 恵那市景観計画策定のためのワークショップ(場所未定) ⑦平成21年度計画学秋大会(未定); ワークショップ開催(開催校キャンパス内) 【出版予定】(※書籍名/出版時期/出版社等を記載) ・当WSが小委員会に昇格した段階で、それまでの活動成果を出版物としてまとめる。
WS の HP	http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/red/alemr/
その他・特記事項	とくになし

※本表が1頁に収まるように作成ください。なお、表内の行の加除は任意とします。